

広報

にしあいづ



明けましておめでとうございます。本年も「広報にしあいづ」をよろしくお願いいたします。

【シルバー人材センター しめ縄、正月飾り作り】

主な内容

- 新年のごあいさつ..... P 2～3
- 年男・年女さんインタビュー..... P 4
- 輝く未来へ向かって..... P 5
- 小学校は統合の方向で..... P 6～7
- 12月議会定例会報告..... P 8
- 町のイメージキャラクター募集..... P 15

Nishiaizu NO.615

2070 1月号
(平成22年)

編集と発行 福島県耶麻郡西会津町役場
☎ 0241 - 45 - 2211 (総務税政課)
<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>



新年のごあいさつ

西津町長 坪藤 勝

新しい年の初めにあたり、町民の皆様の御多幸を心からお祈り申し上げます。

去年は

七月の町長選挙による町政の交代をはじめ、八月三十日の衆議院議員総選挙では、自由民主党政権から民主体連立政権へと政権が交代するなど、歴史的な年となりました。

引してきた大手の製造業などが相次いで大規模な人員削減や配置転換を行つたなど、大変厳しい雇用・所得情勢が続きました。

さらに、新型インフルエンザが猛威をふるい、町内でも感染が拡がりました。

一方、本町は昭和二十九年に一町九力村が合併し、西会津町として町制を施行以来、五十五周年を迎えました。この記念すべき節目の年にあたり、多くの町民の皆様や先人各位が英知と

努力を積み重ね築いてまいりました歴史を振り返るとともに、本町の新しい時代、未来を創造する出発点と位置づけた「町制施行五十五周年記念式典」を盛大に開催することができました。

地方自治体を 取り巻く情勢

さて、今日の地方自治体を取り巻く情勢は、鳩山政権において「地域のことほ、そこに住む住民が決め、活

気に満ちた地域社会をつくるための『地域主権』改革』が推進される見通しであり、地方自治は、今まさに、大きな変革の局面を迎えています。

私は、町長就任以来、「町民の皆さんとの対話」「地域経済の均衡あるまちづくり」「みんなの声を聞く町政」を政治の基本理念に掲げ『西会津の新しい時代を創る』ため、町政を運営してまいりました。

年頭にあたり、本年、重点的に推進したい具体的な政策等について、町民の皆様にご説明を申し上げ、ご理解を賜りたいと思います。

産業振興策

まず、「産業振興策」についてですが、中山間地域では地域の産業をリードできる規模の大きな企業等が存在しない中で、地域の活性化を図るためには、行政の果たす役割が非常に大きくなっています。

また、国外への生産移管が進み、これまでのように

有力企業を誘致する政策が極めて困難となっています。

このため、地域内の資源を最大限に活用し、新たな企業や産業を生み出すという内発的な発展の方法が地域経済の再生には不可欠なっています。

本町は、飯豊山や溪流など四季を彩る美しい自然、史跡、名勝など、数多くの地域資源を有しています。

このようなことから、今後は、地域資源を有効活用した経済活性化策として、「農業体験」「農家民宿」などの体験・滞在型観光の振興、観光を取り入れたグリーンツーリズム等で都市部との交流人口の増加を図り、経済の活性化につなげてまいります。

また、史跡・宿場・溪流・景勝地を結ぶ道を造り、新たな観光資源を発掘するなど均衡ある地域整備を計画していきます。

さらに、商店街活性化対策として、後継者の育成と商店街町並改善事業を推進し、商店街への誘客を図ってまいります。



町制施行55周年記念式典

全国的な雇用情勢の悪化が現在も続いている中、本町では一人でも多くの雇用

雇用対策

このほか、新規事業に参入する事業者、これから起業する方に対する支援制度の創設を検討してまいります。

基幹産業である農林業においては道の駅よりっせで、新たに一般野菜の販売を取り扱い、また、ミネラル野菜の拡充や菌床シイタケの生産拡大など、農家所得の向上を目指して生産者と共に取り組んでまいります。

一方、町で造られる民芸品、桐材加工品、食材加工品等のブランド化を進めるとともに、後継者の育成に努めます。

また、失業者並びに企業の支援を行うため、経済振興課・商工観光係に雇用対策窓口を設置しました。今後、従来行っていた業務に加え、失業者に対する情報提供や失業に伴う生活相談など、サービスの更なる強化充実を図ってまいります。

本年も、県の緊急雇用創出基金事業等を活用し、引き続き雇用対策に積極的に取り組んでまいります。



町民懇談会

人づくりと安全安心な生活の保障
少子化については、全国

的にも大変深刻な問題となつていきます。

今後、少子化・若者定住対策の一環として、子育てを支援するため、保育所入所児童二人目以降の保育料を無料とするなど、安心して子どもを産み育てられる環境整備を図ります。

また、新たに結婚祝金制度を創設し、十万円もしくは定住促進住宅等の家賃六ヶ月分を支給してまいります。



道の駅よりっせ

次に、「人づくり」についてですが、小学校の適正配置については子どもの立場を尊重するとともに、町民の皆様により多くの情報を開示していきます。そして、全町民がこの課題に対する共通認識を持った上で、小学校の適正配置を進め、心豊かで文化的な教育環境の整備を推進してまいります。

また、新たに結婚祝金制度を創設し、十万円もしくは定住促進住宅等の家賃六ヶ月分を支給してまいります。

次に、「人づくり」についてですが、小学校の適正配置については子どもの立場を尊重するとともに、町民の皆様により多くの情報を開示していきます。そして、全町民がこの課題に対する共通認識を持った上で、小学校の適正配置を進め、心豊かで文化的な教育環境の整備を推進してまいります。

国際芸術村事業
国際芸術村事業については、現在の事業を見直し、外国のみならず、国内にも広く芸術家を公募し、町に根ざすような芸術家との交流を進めます。



雇用対策窓口

福祉医療対策
「福祉医療対策」では、へき地に居住する高齢者や障がい者等、交通弱者の通院や外出時等の足の確保として、福祉タクシー「仮称」の運行を図ってまいります。

福祉医療対策
「福祉医療対策」では、へき地に居住する高齢者や障がい者等、交通弱者の通院や外出時等の足の確保として、福祉タクシー「仮称」の運行を図ってまいります。

福祉医療対策

「福祉医療対策」では、へき地に居住する高齢者や障がい者等、交通弱者の通院や外出時等の足の確保として、福祉タクシー「仮称」の運行を図ってまいります。



保育所の様子

このため、町の行政組織の見直しをはじめ、事務事業の見直し、行財政改革を積極的に推進し、財源を確保しながら、新たな産業振興、雇用対策など、実現可能なものから順次実施してまいります。

本年も引き続き、町民の皆さんとの対話を重視すること、「開かれた町政運営」、そして「行財政改革の推進」の三点を基本姿勢に、「みんなの音が響く町政の実現」に向けて、誠心誠意努力してまいります。町民の皆様の特段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年男・年女さんインタビュー

新年の抱負

新年おめでとうございます。

今年は「寅年」です。そこで町内各地区の年男・年女の方々に新年の抱負や夢を語っていただきました。

今年1年が、皆さんにとってすばらしい年でありますように、お祈りいたします。



片岡
利勝さん（昭和13年）
塩
ハル子さん（昭和13年）

72歳になりますが、一日一日を楽しく暮らし、健康で仕事にも励みたいと思います。（利勝さん）

夫婦仲良く、毎日楽しく暮らしたいと思います。また、輪投げもがんばりたいと思います。（ハル子さん）

目黒
輝夫さん（昭和37年）
牛尾



多くの人との出逢いを楽しみに、毎日健康に注意しながら、忙しく働きたいです。

上野
三枝子さん（昭和25年）
橋屋



夫婦二人、健康で元気に過ごせればと思います。

また、町から耐雪型パイプハウスを借りられることになったので、これまで以上にキュウリ作りをがんばりたいと思います。

市橋
富美さん（昭和49年）
上野尻



体力の低下も気になるころなので、子どもと走ったりして体を動かす時間を多く持ち、健康な1年にしたいです。



長谷沼
雅子さん（平成10年）
高目
長谷沼
愛香さん（平成10年）
小清水

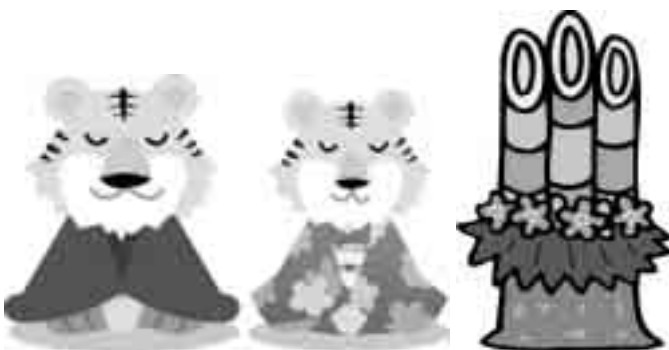
今年は6年生になるので、下級生の面倒をみて、上級生らしく生活したいです。勉強は算数をがんばりたいです。（雅子さん）

今、漢字検定6級なので、今年は5級を目指して国語、特に漢字をがんばりたいです。（愛香さん）

小島
綾さん（昭和61年）
9町内2



レストラン^{いちい}様に入社して今年で4年目になりました。健康で安全・安心な食事作りを通して地域に貢献していきたいと思っています。



輝く未来へ向かって

町制施行55周年記念式典・自治功労者表彰式 自治区長大会・納税貯蓄組合長大会

町制施行55周年を祝う記念式典と、平成21年度自治功労者表彰式を、自治区長大会及び納税貯蓄組合長大会とあわせて、11月29日、西会津中学校多目的ホールで開催しました。

昭和29年7月1日に1町9カ村が合併して誕生した西会津町も、今年で55周年を迎えました。式典に先立ち、これまでの町の歩みについて、町ケーブルテレビが制作した「軌跡 愛 希望に向かって」と題したビデオが上映されました。



名誉町民第1号となった新田正夫さん

式では伊藤町長のあいさつに続き、長年にわたり町の発展と振興に貢献された方々の功績をたたえ、名誉町民顕彰、自治功労者表彰及び感謝状の贈呈が行われました。

名誉町民顕彰では、董本自治区出身で様々な寄附を通じ、町の教育・学術文化の振興に多大な貢献をされた新田正夫さんに、第1号となる名誉町民の称号が贈られました。

また、6期24年にわたり町長を務め、町の町政の発展に尽力された山口博續前町長に特別功労表彰が、行政と納税に献身的に貢献されてこられた自治区長と納税貯蓄組合長の永年勤続者に感謝状と記念品が贈られました。

晴れの受賞者

〔敬称略〕

名誉町民顕彰

新田 正夫（横浜市）

自治功労者表彰

■特別功労表彰

前西会津町長
山口 博 續（森野）
町長 24年

感謝状贈呈

■自治区長永年勤続者

【5年勤続】
安座自治区長
安 部 憲 司（安座）
戸中自治区長
石 井 光 登（戸中）

記念講演

西会津を支える元気な町民

株式会社ジェイティービー
常務取締役 清水 愼一 氏



式典終了後、株式会社ジェイティービー常務取締役の清水愼一氏を講師に招き「西会津を支える元気な町民」と題した記念講演が行われました。

講演の中で清水氏は「少子高齢化は避けられず、20年後は暗い町になりかねません。明るい未来のために、町の自然環境を生かし、都会の子どもを受け入れ民泊させる、西会津流グリーンツーリズムに町全体で取り組みましょう。

そのためには、具体的な目標の設定や住民の方や役場職員の意識を改革し、着実に進めていくことが必要です。」と述べました。

小山自治区長
小野木 秀 一（小山）
小屋自治区長
宮 澤 秀 夫（小屋）

■納税貯蓄組合長永年勤続者

【20年勤続】
弥平四郎第二納税貯蓄組合長
小 椋 勝 美（弥平四郎）

【15年勤続】
上野尻6の1納税貯蓄組合長
三 留 市 二（上野尻）

【10年勤続】
小杉山納税貯蓄組合長
田 崎 ヒサ子（小杉山）

合の方向で

よりよい環境の中で教育を

第3回小学校適正配置審議会の会議が、12月21日（月）交流物産館「よりっせ」で開催されました。

今回の会議では、教育委員会から町内5つの小学校で行われた保護者説明会の概要が報告されたほか、議事では「町内の小学校を1校に統合する」など、より具体的な事項が決定されました。

第3回目の会議では、はじめに、小瀬信孝会長から「前回までの審議内容を踏まえ、共通の理解を深めるため、精力的に審議を進めていただきたい。」とのあいさつがありました。

保護者説明会の報告

報告事項では、佐藤晃教育長から、11月27日から12月4日にかけて行われた保護者への説明会の概要が説明され、その感想として「保護者の皆様には、教育委員会の基本的方針を概ね肯定的に受け止めていただき、また、真摯に統合に向けた建設的な意見をいただいたのではないかと考えております。」との報告がされました。

統合を決定

議事では、まず、小瀬会長から「前回までの皆さんのご意見を伺うと統合そのものに反対のご意見はない」との確認がなされ、審議会の総意として「統合」を前提に議事を進めることが決定されました。

5校を1校に

前回、委員全員で確認された、「教育委員会から示された、基本的方針」をたたき台に審議が行われました。まず、1点目の方針である「1校に統合したい」に対し、委員からは「過去2回の審議会で1校に統合するという委員のコンセンサスはできている。」「分校、2校、1校などの過程を経るならば、1つにして平等な機会を子どもたちに与えるべき」など賛成の意見が相次ぎ、「1校に統合する」ことが確認されました。

「小学校適正配置（統合）」の基本的方針（教育委員会）

1. 本町の将来を担うかけがえのない児童に、一定集団（20人～30人）のもとでより効果的に学力を身につけさせ、豊かな人間性・社会性を育成するため、1校に統合したい。
2. 本県が全国に先駆けて実施した小学校1学年・2学年、中学校1学年の「30人学級」の効果をさらに高めるよう、中学校との連携を密にした教育（小中連携教育）を推進するため、校舎の位置は西会津中学校に隣接した場所としたい。
3. 児童の発達段階に十分配慮し、遠距離通学児童は小学生専用のスクールバスで送迎したい。



議事を進行する小瀬会長

小学校は統

次回は通学対策などを

早急に

2点目として、教育委員会方針には示されていないが、関連性があるところから「統合時期」と「統合場所」についての討議が行われ、委員からは「小中連携や一貫教育を目指すのであれば、西会津中学校のそばに建設するのがベスト。」



校庭など立派な附属施設も共用できる。」との意見や、「小規模校の現状を考えれば完成するのを待てる状況にない。」などの意見が出されました。

また、委員から「財政的にも苦しい中で新校舎の建設となると相当の年月を要する。それまでの間、仮の校舎として使える施設はどこか。」との質問に対し、佐藤教育長からは「仮の話ではありますが、可能なところは耐震工事が完了する野沢小学校です。子どもたちのためには、新校舎完成を待てる状況にありません。仮の校舎でも早急にスタートしたい。当然その場合は、新たな学校としてスタートすることになるので、校名・校歌・校旗などを新たに作成することが必要となります。」との説明がありました。

さらに、「大急ぎで新校舎を造るべき。世界トップクラスの学力を持つフィナンランドは、小中一貫で同じ敷地の中に小・中学校がある。」などの意見がありました。したが、急ぐ余地にないように進めることとし、今回の審議会では、統合時期は「早急に」、統合場所については



「新築で西会津中学校の隣接地」を確認し、散会となりました。

次回の会議

教育委員会の基本的方針の3点目の「遠距離通学児童は専用のスクールバス」を含めた課題について、審議を進めることが確認されました。

【問い合わせ先】

教育課学校教育係

☎ 45-2216

まちづくり政策室

☎ 45-4536

12月定例会

議会報告

12月11日から18日までの8日間を会期に開かれた12月議会定例会は、提案された15議案のうち13議案を原案のとおり可決・承認、2議案を祝金等支給条例審査特別委員会に付託し、同委員会との協議の結果、一部訂正のうえ可決しました。

今月号では、町長からの町政主要事項報告と、可決・承認された議案の概要についてお知らせします。

町政主要事項報告

新しい総合計画の策定

総合計画は、まちづくりを進めていくうえで最も上位に位置する計画として、平成22年度からスタートできるよう、策定作業を進めています。

「総合計画検討会議」と役場内部組織の「プロジェクトチーム」とが連携してまとめた素案をもとに調整を加え、総合計画案としてほぼまとまったことから、「町民懇談会」を町内5会場で開催したほか、「意見公募」を行い、いただいたご意見を踏まえ見直しを行いました。

今後は、町議会議員の皆様との意見交換、町振興開発審議会での審議を経て、できるだけ早い機会に町議会へ提案したいと考えています。

町民提案制度

町民の皆さんの声を町政に反映させる町民提案制度として「町長へのおたより」を11月10日から開始しました。

これまでに21名の方から47件ののぼる提案をお寄せいただき、反響の大きさを実感するとともに、制度の必要性を再認識しました。

提案の内容は、身近な課題から町全体に関わるものまで、幅広い視点での提案で、これらの提案に対し検討を行い、できるだけ早く回答するとともに、概要を

町ホームページ等で公表していくことにしています。

今後とも「みんなの声が響く町政」の実現に向け制度を運用していきたいと考えています。

行政組織の見直し

町の行政組織は、平成17年4月から町長部局5課2室と教育委員会部局1課とし、組織を簡素化した大課制を導入しました。

それから約4年が経過し、各課等が抱える問題点等を明らかにするため、ヒアリング等を行った結果、「柔軟な人員配置」については十分な成果がありました。が「課名がわかりにくい」など、いくつかの課題・問題点が明らかになりました。

これに対処するため、「柔軟な人員配置」の基本的な考えは継承しつつ、町民の皆さんの視点に立った「わかりやすい組織」「利用しやすい組織」に重点を置いて見直しを行うこととし、平成22年4月から新組織へ移行したいと考えています。

可決・承認された議案

■町結婚祝金支給条例

○結婚し、本町に居住する新婚夫婦に、10万円もしくは定住促進住宅等の家賃6カ月分を支給するための条例

■町課設置条例等の一部改正

○町の行政組織を4月1日から新組織へ移行するための改正

■附属機関の設置に関する条例等の一部改正

○附属機関や審議会等の統廃合や人数等の見直しをするための改正

■職員の給与に関する条例の一部改正

○土曜診療に従事する医師の特別勤務手当を新たに支給するための改正

■町税特別措置条例の一部改正

○企業立地における固定資産税の免除の根拠法として企業立地促進法を加えるための改正

■町へき地保育所条例の一部改正

○同一世帯から二人以上保育所を利用している場合の二人目以降の保育料を無料にするための改正

■町出産祝金支給条例の一部改正

○出産祝金50万円を、出生時に20万円、2歳の誕生日に10万円、小学校入学時に20万円と分けて支給するための改正

■町敬老祝金等支給条例の一部改正

○特別敬老祝金の100万円を30万円とし、医療及び生活支援として毎年16万円を支給するための改正

■平成21年度補正予算

○一般会計「町道野沢柴崎線橋梁工事の工事費や全国瞬時警報システム接続工事費の追加計上など
特別会計「下水道施設事業特別会計など3会計

■地域活力基盤創造交付金事業町道野沢柴崎線橋梁（下部工）工事請負契約の変更

■工法の変更による工事費の追加 ■辺地に係る公共的施設の総合整備計画に変更

■携帯電話基地局施設2カ所を過疎対策事業債から辺地対策事業債へ変更 ■町過疎地域自立促進計画の変更

○西会津診療所に超音波診断装置1台と大腸ビデオスコープ1台を追加





すこやかな生活を応援します

いきいきライフ

筋力アップで元気に！

～いつまでもいきいきと暮らしていくために～



地域での「元氣アップ教室」

筋力向上は何歳からでも可能

筋力は、何もしなければ年々減っていきます。高齢者であっても、積極的な筋力トレーニングを行えば、筋力の低下を防ぎ、増強することが可能です。

痛みがある人の運動は

ひざ・腰の痛みや何らかの病気があるからといって、運動をしなければ、筋力は低下する一方です。痛いからすべての運動ができないわけではありません。状態に応じて運動を行うことで、痛みが軽減したり、症状が改善することがあります。

かかりつけの医師の指導を受けながら、まずは運動をやってみることが大切です。ただし、やりすぎは禁物ですので、ほどほどを心がけましょう。

あなたの筋力をチェックしてみよう！

階段を手すりや壁をつたわずに登れる	はい ・ いいえ
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上げれる	はい ・ いいえ
15分位続けて歩ける	はい ・ いいえ
この1年間に転んだことがない	はい ・ いいえ
転ぶことに対して不安はない	はい ・ いいえ

「いいえ」が3つ以上になった方は、運動（筋力の向上）が必要です。

自宅で簡単にできる筋力トレーニング

【足の振り上げ】（太ももの後ろ、お尻の筋力をきたえる）

背筋を伸ばし、腰の位置を固定する。

お尻の下の方に力を入れる。

3秒かけて足を後ろへ上げる。

3秒かけて足を下ろす。

前かがみになったり、腰を

そらさないように。

左右5回ずつから始め、慣れたら回数を増やしましょう。



楽しく長続きさせるために

住みなれた地域で暮らしつつづけるために、できることから取り組む仲間作りも大切です。

上の写真は、健康運動推進員が運動を紹介する「元氣アップ教室」です。老人クラブや自治会単位で希望がありましたら、ご相談に応じますので、左記までご連絡ください。

【問い合わせ先】

町保健センター

☎ 47-2306



高松 宙くん
（西林東・梓）

すごいなむし歯のない子
11月18日、3歳児4名を対象に健康診査を行った結果、虫歯のない子は1名でした。

みんなの広場



三留 里美さん
〔上野尻〕

大出 伸男さん(12月号から)
メッセージ
子どもたちが指導いただいたこと感謝しています。いつも笑顔でご活躍ください。

あなたの趣味は？
読書、花を育てること

あなたの特技は？
お菓子作り、清掃(物を見つけるのが得意)

あなたのモットーは？
可能性を信じよう

これからやってみたいことは？
自分の時間がもどってきたら、のんびりと電車で旅行をしてみたい。

熱中していることは？
毎日の子どもたちのお弁当作り(おいしくて、栄養バランスよく、安全なお弁当作り)

自分を一言で表現するとしたら？
元気！

最近感動したことは？
子どもたちの部活の大会を観戦(野球、鑑賞、合唱)。その真剣な姿に涙が出ました。

次の方を紹介してください。
S・Uさん(上小島)

あなたの宝物は？
「フルート」

「小学校のときから、やりたいと思っていた楽器でした。6年生のとき、両親にたのんでも夢がかなわず、就職してすぐローンで買いました。独学なのでヘタです。」



文

上野尻俳句会

極月や氣力に生きる母がある

石川 茂子(西原)

児どもらの頬よせあひて雪降る日

豊島 登山(下野尻)

漬物の重石を重ね十二月

小林 佳子(上野尻)

薄陽へと枝差し交はす冬木の芽

長澤 幸(芝草)

雪囲ひ今亡き夫を恋しけり

高橋 栄子(上野尻)

無常とは時の移ろひ冬の雨

渡部ミツイ(芝草)



誰かに読んでもらいたいこの一冊

このコーナーは、西会津中学校図書館会員の方に、お気に入りの図書館蔵書を一冊紹介していただくコーナーです。今月は、群馬小学校事務員の佐藤幸子さんにお勧めの一冊を紹介いただきました。

「あなたが生まれた夜にナンシー・ティルマン 朝日新聞出版」この本は、子どもから大人まで親が子どもに読んであげたら感動も大きいと思います。おすすめの一冊です。子どもより自身が絵本にはまっているという佐藤さんに、この本がどんな本が尋ねると「アナウンサーの内田恭子さんが翻訳した絵本で、すべての命は特別でかけがえないもの。あなたが生まれた夜は世界中のすべてが祝福してくれたのよ。というお話」と教えていただきました。

印象に残っているところは「ひとりひとり特別な大切な命だということがよくわかります。北極ぐまのやさしい目がとても印象的です。きつと、子どもたちにも心に残るものがあると思います。」とのこと。

最後に「絵も物語もやさしさにあふれていて、心穏やかに読めます。命の大切さ、そして大人が日々の生活の中で忘れてかけている大切なことを気付かせてくれるような気がします。」「絵本は絵を楽しむことができ、短い物語の中にとても深いものがあります。子どもの心が育つのはもちろん、絵本を見ていると大人も癒されます。ちょっとした時間でも読めるので、忙しい方にもおすすめです。ぜひ大人の方にも絵本を楽しんでみてください。」と紹介いただきました。



まちの 話題



ヘルパー養成研修が修了

平成21年度ヘルパー養成研修(2級課程)の閉講式が11月27日に町公民館で行われました。130時間にもおよぶ講義や実技などを修了した20名を代表して、丹藤浩正さん(8町内)に伊藤町長から修了証明書が手渡されました。今後、修了された方々の活躍が期待されます。



町内企業を見学

西会津高校の2年生68人を対象とした、平成21年度企業見学会が12月18日に行われました。この見学会は、町と町商工会の主催、西会津工業会と西会津高校の共催で、町内企業への若年労働者の就業と定住化を目的に行われました。見学の会場となったのは、JUKI会津(株)西会津工場と(株)会津技研の2社で、各企業の方から職場状況や業務内容について丁寧な説明がされ、参加した生徒たちは真剣な表情で見学を行っていました。



僕たち・私たちの 想いを聞いて

12月5日、第18回少年の主張大会が町公民館で開催され、町内の小・中・高校生11人が自らの体験をとおし、自分の夢や抱負、日頃感じていることを堂々と発表しました。発表を聞こうと会場には150人が訪れ、思いの込められた発表に真剣に聞き入っていました。



地域で道路環境を守ろう

地域の美化団体と町、県が連携して道路の清掃美化活動を行い道路環境の保全に取り組むことを目的とした「うつくしまの道・サポート制度」の合意書調印式が12月9日、交流物産館よりっせで行われました。

この制度では、美化団体は道路の花上や除草などを行い、町は連絡調整と収集ごみなどの処分、そして建設事務所は活動用品の貸与や活動をPRする表示板の設置などを行います。

今回合意した美化団体は黒沢自治会と百花道八重窪愛護会で、黒沢の渡部区長と八重窪の武藤区長、伊藤町長、そして大石喜多方建設事務所長が合意書に調印しました。



安心・安全な街づくりへ

11月27日、東北電力(株)喜多方営業所の高澤所長と(株)ユアテック若松営業所の荒所長が町長室を訪れ、町に街路灯を寄贈されました。

今回寄附いただいたのは、街路灯12基と工事費一式で、高澤所長と荒所長から伊藤町長へ目録が手渡されました。

寄贈いただいた街路灯は、要望があった自治区へ設置されます。

生涯学習

町民の皆さんが健やかに 過ごせるよう 生涯学習を推進します

みなさん、あけましておめでとうございます。

新年を迎え、昨年、公民館の講座に参加された方々から、今年への意気込みを感じる年賀状が届きましたので紹介します。



子育てサークル 『おいでおいで』

黒沢 渡部多恵子さん

高齢化と少子化の著しい今、自分の子供が同年代の子どもと遊べる機会が少なくなってきたように思います。
子育てサークルに参加して一番良かったのはそういった機会を提供していただいたことでした。
週1回の活動のほか、月に1度の季節ごとの行事があり、親同士の情報交換の場としても大変良かったです。
就学前のお子さんをお持ちのお母さん方、ぜひ一緒に参加しましょう。



歳百合学園生となりて

宝川 佐藤 孝八さん

5月に歳百合学園の募集があり、今までゲートボール以外どこへも出なかつたので、仲間入りできるかどうか心配ながら学園生になりました。グラウンドゴルフに挑戦し、2回3回と練習をしているうちに、その楽しさがゲートボールとは一味違った快感を覚えました。

若い人も老人も男も女も、自分の出番を待ち、一打一打玉の行く末を見定める。その待望感と行動結果は、ゲートボールの挑戦とはまた違う楽しみがあります。

健全な身体で行動するのは自分です。夢と希望は若い人の時代でしょうか。いや、年離れた人でも満点賞をねらう夢と希望を持って、歳百合学園生になりましょう。



佐藤 重雄さん
(上小島)

多くの皆さんの支えがあり、『福島県卓球協会表彰』を受賞することができました。皆さんに感謝します。今後も基本を大切にして、子どもたちを心豊かな人に育て指導していきたいと思っています。



田中 英喜さん
(6町内)

先輩、地域の皆様のご支援により、今回受賞することができ、大変感謝しています。これからも、地域での各種スポーツの振興に向け、微力ながら努力していきたいと思っています。

長年の功績に対して表彰される
田中さん 佐藤さん おめでとう!!
11月27、28日、福島県体育指導委員研究大会が白河市で開催され、町体育指導員の田中英喜さんが長年の功績が認められ、『福島県体育指導員委員連絡協議会功労者表彰』を受賞しました。
また、12月6日には、郡山市で福島県卓球協会設立80周年記念式典が郡山市で開催されました。席上、卓球の振興に貢献された方々が表彰され、本町からは佐藤重雄さんが『福島県卓球協会表彰』を受賞しました。

バレーボール大会が開催

～世代交流を楽しもう～

このほど、町内各地でバレーボール大会が行われ、参加者は熱い戦いを繰り広げていました。大会結果は次のとおりです。

第38回群岡地区バレーボール大会

11月22日(日) 旧群岡中学校体育館

○男子

優勝 上野尻C

準優勝 下野尻A

第3位 徳沢・上野尻A

○女子

優勝 下野尻

準優勝 上野尻C

第3位 上野尻AB連合

奥川地区バレーボール大会

11月29日(日) 旧奥川中学校体育館

優勝 豊島

準優勝 飯里飯沢連合

第3位 高陽根

西会津町史第2巻が完成!

通史Ⅱ〈近代・現代〉



町教育委員会では、平成2年度より『西会津町史』の発刊を行ってききましたが、今回をもって全13冊すべての町史が完成しました。

今回は、明治から平成までの激動の時代を振り返る内容で、皆さんの父母、祖父母、曾祖父母など記憶の中の人々が登場する生活感あふれる一冊となっています。ぜひ、ご購入ください。

頒布価格 6,500円

町内頒布価格 5,500円

【申し込み・問い合わせ先】

西会津町教育委員会

☎45-3244



群岡地区バレーボール大会

第8回西会津町

バレーボールフェスティバル

12月6日(日) さゆり公園体育館

西会津中学校体育館

優勝 イノマティージャバン

準優勝 日本チャチャチャ

第3位 ZERO・com

楽球愛1

奥川地区

生涯学習発表会を開催

町公民館奥川分館では、12月13日(日)に、生涯学習発表会(芸能の部)を開催し、会場となった奥川小学校体育館には、芸能愛好家の方など、130名が訪れました。

この発表会には、14の団体等が参加し、16演目で日頃の練習の成果を披露しました。

また、カラオケの飛び入りのほか、バトントワリングなどの新たな分野に挑戦する姿も見られ、会場には大きな声援が飛び交いました。

奥川地区あげての発表会に訪れた方々は、楽しい一時を過ごしていました。



朝のあいさつで

さわやかスタート!

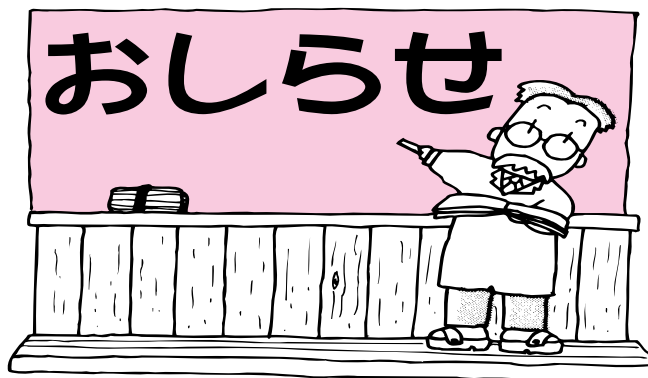


西中の『あいさつ運動』

明るくさわやかなあいさつが飛び交う学校を目指して、町内の小・中学校では、毎朝『あいさつ運動』を行っています。あいさつは人間社会のコミュニケーションの基本です。そして、地域における人と人とのつながりを深め、よりよい地域社会づくりと明るく健やかな子どもたちの育成につながります。

学校だけでなく家庭や地域で、大人も子どもも気軽にあいさつを交わす町にしましょう。

明るく安心な町づくりは、一人一人の小さな実践から始まります。



申告の準備は 大丈夫ですか？

今年も町県民税と所得税の確定申告の時期が近づきました。町では、2月8日から申告納税相談を行います。

円滑な納税相談を進めるため、収入金額・経費等の領収書を整理し、申告当日に持参してください。

詳しい内容・日程・会場などについては、後日チラシ等でお知らせします。

【問い合わせ先】

総務税政課税政係

☎45-2212

償却資産の申告について

毎年1月1日現在、事業のために所有する償却資産について、町への申告が義務付けられています。

平成22年度の申告期限は2月1日ですが、事務処理上1月14日までに申告していただくようご協力をお願いします。

今月中に申告書用紙が届かない場合や、はじめて事業用の資産を所有する場合は、申告書類を送付しますので、ご連絡ください。

なお、申告書様式については町のホームページからもダウンロードができます。

【問い合わせ先】

総務税政課税政係

☎45-2212

点検商法にご注意を

点検商法とは、「住宅や布団などを点検する」などと言って訪問し、「シロアリがいる」「布団にダニがいる」など事実と異なることを言って消費者の不安をあり、高額な商品やサービスを契約させるものです。

対策

「無料」や「安い料金」という言葉に注意する。

いらない物を勧められたら、きっぱりと断る。

点検結果を鵜呑みにせず、心配な場合は信頼できる業者に相談する。

一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】

経済振興課商工観光係

☎45-2213

福島県消費生活センター

☎024-521-0990

県内の最低賃金が 改正されました

常用・臨時・パート・アルバイトなどの名称にかかわらず、県内の事業所で働く全ての労働者に適用される県最低賃金が改

正されました。

最低賃金（産業名）	最低賃金（1時間）
県最低賃金（下記産業を除く）	644円
非鉄金属製造業	757円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機器器具製造業	713円
輸送用機械器具製造業	747円
計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具、時計・同部品、眼鏡製造業	741円
自動車小売業	741円

【問い合わせ先】

福島労働局賃金室

☎024-536-4604

国民年金基金制度のご案内

国民年金基金は、自営業・農業など、国民年金の第一号被保険者の方が加入できる「国民年金法」で定められた公的な年金制度です。

○国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方が加入できます。

○毎月の掛金は加入時の年齢で異なり、受け取る年金額は加入人数によって自由に設計できます。

○平成21年4月1日から掛金が小口化され加入しやすくな

りました。

○掛金は全額社会保険料控除受け取る年金は公的年金等控除の対象になり、税制面で優遇されます。

【問い合わせ先】

県国民年金基金

☎0120-65-4192

農林業センサスにご協力を

農林水産省では、農林業・農山村の現状と変化を的確に捉え、きめ細かな農林行政を推進するために、2月1日現在で「世界農林業センサス」を実施します。

農林業を営んでいるすべての世帯や法人が対象で、1月中旬から統計調査員が訪問し調査を行います。

調査内容は統計以外の目的には一切使用されませんので、皆様のご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

総務税政課総務係

☎45-2211

町のイメージキャラクター募集

町は、これまで各種イベントなどを通して、町の魅力を全国にPRしてきました。今回、よりアピール度の高い活動を展開するため、町のシンボルとなるような「イメージキャラクター」を制作することとしました。

皆さんが持つ町のイメージをデザインしてください。

キャラクターの考え方

(基本コンセプト)

今回制作するキャラクターは、町を総合的にイメージでき、町の魅力・知名度アップが図れるもので誰からも親しまれるデザインとします。

例えば、福島県のイメージキャラクター「キビタン」のように多くの人に親しまれるようなキャラクターデザインに応募をお待ちしています。

応募資格

町内・町外問いません。どなたでも応募できます。

応募規定

キャラクターは、着ぐるみとして制作可能なものとします。

応募者が著作権を有するオリジナルの未発表作品に限ります。

応募点数に制限は設けませんが、応募一点に付き一作品とします。

応募に要する費用は、応募者の負担とします。

採用作品の著作権・二次使用权・商品化権・その他一切の権利は、町に帰属するものとします。

採用作品の使用にあたっては、補作、修正することがあります。

応募作品は、返却しません。

応募に伴う個人情報、本募集に関する目的以外に使用しません。

キャラクターの利用方法

採用されたキャラクターデザインは、町が発行する各種印刷物への掲載やキャラクターグッズ・着ぐるみの制作などに利用する予定です。

応募方法

A4用紙の表面にイメージキャラクターのデザイン、裏面または別紙に、キャラクターコンセプト(作品の簡単な説明)、キャラクターの性格、プロフィールなどのほか、応募者の住所、氏名、年齢、職業(学校名)、電話番号を明記のうえ、郵便又は電子メールで応募先までお送りください。

なお、電子メールに画像を添付する場合は、A4サイズでJPG形式またはPDF形式とし、画像のファイルサイズは2MB以内としてください。

応募期間

平成22年1月12日(火)から
2月22日(月)まで 必着

賞金

最優秀賞	優秀賞
一点 10万円	二点 3万円

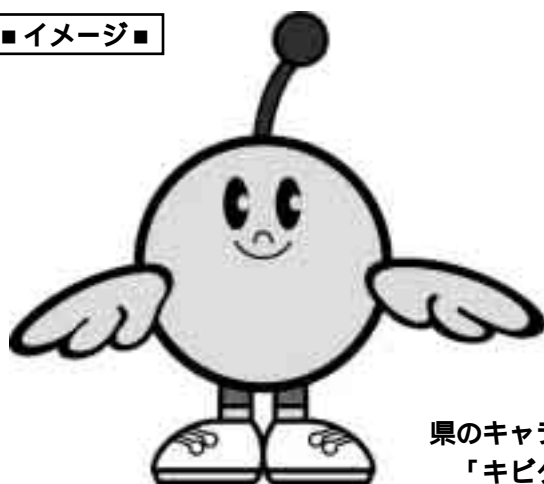
発表

平成22年3月下旬に、町ホームページに掲載するとともに、入賞者本人に通知します。なお、入賞者以外には通知しません。

応募先

〒969-4495
西会津町野沢字下小屋上乙3261
西会津町役場まちづくり政策室
☎45-4536
Eメール
seisaku@town.nishiaizu.
fukushima.jp

■イメージ■



県のキャラクター
「キビタン」

■平成21年12月1日現在	前月比
人 口 7,998人	- 13人
男 3,832人	- 6人
女 4,166人	- 7人
世 帯 2,902世帯	- 6世帯



■11月受付分 敬称略

お誕生おめでとう



和 田 偉 月 くん	武士・友恵	10町内
小 林 優 翔 くん	正裕・妃奈子	芝 草
須 藤 瑞 貴 くん	雅克・亜紀	萱 本
武 藤 ひのでちゃん	達也・志穂	井 谷

ご結婚おめでとう



齋 藤 光 英	9町内1
小 関 梓	宮城県

築 田 新 一	松 尾
岩 田 由 基	会津若松市

佐 藤 和 也	西 林
中 島 由 香	喜多方市

お悔やみ申し上げます

須 藤 力 造 (79)	忠 安 父	2町内
山 本 節 (101)	健 郎 父の妻	3町内
池 田 照 子 (81)	清 志 妻の母	7町内
片 浦 千 代 (94)	清 孝 母	8町内
山 内 久 馬 (79)	一 朝 父	芝 草
長谷川 道 夫 (79)	モ ト 夫	安 座
安 井 美恵子 (58)	柴野 拓 妻の母	西 原
三 留 フ ミ (94)	嘉 平 母の母	さゆりが丘
伊 藤 亀 次 (88)	仁 也 父	泥浮山
田 崎 ト ク (92)	眞 平 母	長 桜
鈴 木 ヒ デ (100)	アイ子 母	山 口
伊 藤 金 吾 (90)	和 雄 父	上野尻
山 形 睦 子 (66)	尚 妹	徳 沢
佐 藤 吉 郎 (85)	キエ子 夫	白 坂
大 竹 朝 喜 (86)	隆 一 父	原
佐久間 武 (75)	タカ子 夫	新 町

1月の納税等

- 水道料金・下水道料金
- ケーブルテレビ使用料
- インターネット使用料
- 納期限 1月12日(火)
- 町 県 民 税 第 4 期
- 国民健康保険税第5期
- 長寿医療(後期高齢者)保険料第5期
- 介護保険料第7期
- 納期限 2月 1日(月)

今月の 心配ごと相談日

日時 1月 7日(木)
27日(水)
午前9時~正午

場所 老人憩の家

電話 45-4259

1月の西会津診療所土曜診療日

1月16日(第3週)受付時間11時まで

西会津診療所 ☎45-4228

休日当番医(1月)

日	地 区	医 療 機 関 名	電 話 番 号
10 (日)	喜多方市	県立喜多方病院	0241(28)2181
		山田産婦人科医院	0241(22)6300
	会津若松市	小島原内科クリニック	0242(36)6533
		わたなベクリニック	0242(24)0506
		蛸谷整形外科医院	0242(24)6511
11 (月)	喜多方市	小 野 病 院	0241(22)0414
		ゆうゆうクリニック	0241(22)2111
	会津若松市	いなにわ医院	0242(76)1728
		いとうこどもクリニック	0242(27)4601
		力神堂ひぐち眼科	0242(37)2977
17 (日)	喜多方市	有 隣 病 院	0241(24)5021
		渡 邊 小 児 科 医 院	0241(22)3133
	会津若松市	黒河内内科小児科神経科医院	0242(26)7815
		にいでら診療所	0242(38)3676
		森田小児科医院	0242(27)7686
24 (日)	喜多方市	佐 原 病 院	0241(22)5321
		あきもと整形外科クリニック	0241(21)1515
	会津若松市	林 谷 内 科 医 院	0242(22)0408
		そね内科クリニック	0242(33)1024
		扇町渡部小児科アレルギー科医院	0242(25)5515
31 (日)	喜多方市	穴沢耳鼻咽喉科医院	0242(29)0033
		菅 原 医 院	0242(83)2311
	会津若松市	県立喜多方病院	0241(28)2181
		い と う 眼 科	0241(22)5900
		荒川胃腸科内科クリニック	0242(32)2201
		長谷川内科消化器科医院	0242(22)7180
31 (日)	会津若松市	さとう小児科医院	0242(24)0830
		クリニック荒木	0242(32)9229

休日当番歯科医(1月)

日	地 区	医 療 機 関 名	電 話 番 号
10 (日)	猪苗代町	斉 藤 歯 科 医 院	0242(66)2341
	会津若松市	こしば歯科医院	0242(27)4374
11 (月)	会津坂下町	猪 俣 歯 科 医 院	0242(83)3100
	会津若松市	栗城宏昌歯科医院	0242(28)4350
17 (日)	喜多方市	宮 澤 歯 科 医 院	0241(21)1166
	会津若松市	栗 城 歯 科 医 院	0242(24)6711
24 (日)	喜多方市	齋 藤 歯 科 医 院	0241(27)7711
	会津若松市	桑 原 歯 科 医 院	0242(26)4023
31 (日)	会津坂下町	小 久 保 歯 科 医 院	0242(83)2421
	会津若松市	飯寺ファミリー歯科クリニック	0242(27)0648

休日当番医・歯科医は変更になる場合があります。受診の際は、電話で確認するなどして受診してください。